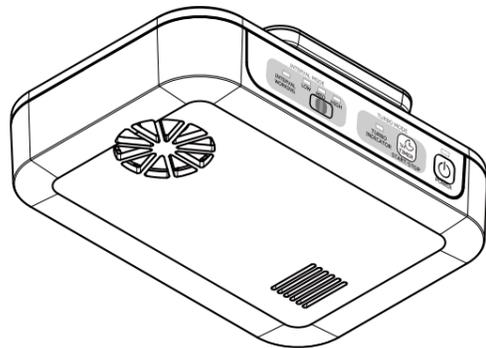


# シーエア キャンピングカー用オゾン発生器 取扱説明書



●販売元  
LAC RV センター  
〒710-0026  
岡山県倉敷市加須山 101-1  
TEL: 070-1872-5206

このたびは本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
お使いになる前に、この取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。  
この取扱説明書はいつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

## はじめに

### 【本製品の特長】

シーエア キャンピングカー用オゾン発生器は、キャンピングカーでの使用に最適化されたオゾン発生器です。  
搭載されたオゾン発生光源モジュールで、空気中の酸素から低濃度のオゾンを生成し、消臭や除菌を行います。生成したオゾンは、消臭や除菌といった反応のあとに酸素にもどるため、残留性がなく安全にご使用いただけます。

### 【オゾンとは】

オゾンは、3個の酸素原子(O)からなる気体分子(O<sub>3</sub>)です。自然界でのオゾン濃度は～0.03ppmと少量ですが、常に我々のそばにあり、特異な物質ではありません。  
一般的に知られているオゾン層は、上空20～50kmの成層圏中に存在し、有害な紫外線から私たちの暮らしを守っています。  
オゾンはフッ素に次ぐ強い酸化力を持ち、人体に影響のない低濃度であっても臭気物質に作用し消臭、さらにはウイルスや菌の除菌にも効果があります。また、反応後は酸素(O<sub>2</sub>)に戻るため、人にも環境にもやさしい物質となります。  
本製品は、これらの特性を持つオゾンを生産し、除菌や消臭を行います。

## 製品仕様

製品名	シーエア キャンピングカー用オゾン発生器
オゾン生成方式	紫外線 プラズマ光源式 (UV-SHIPLA)
オゾン発生量	10mg/h
モードとレベル	インターバルモード 間欠発生 LOWレベル 5秒発生、25秒停止の繰り返し MEDレベル 10秒発生、20秒停止の繰り返し HIGHレベル 15秒発生、15秒停止の繰り返し ターボモード 連続発生、開始後1時間で停止
電源入力 / 電圧・電流	DC ジャック / 12V・0.4A
最大消費電力	4.8W
使用環境温度・湿度	5℃～35℃ / 20%～80%RH
保管環境温度・湿度	0℃～40℃ / 20%～80%RH (凍結無き事)
質量	約417g
外形寸法 (W×D×H)	175×120×46 (mm) ※ブラケット含む、突起部を除く
付属品	取扱説明書 (本書) 保証書 DC 電源ケーブル (約180cm, DC プラグ)

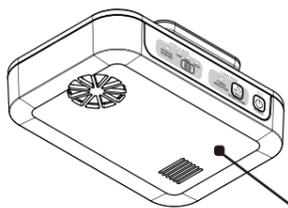
※オゾン発生量は、当社測定条件によります。使用する環境、温湿度などによって変動します。  
※本製品は、改良のため予告なく仕様変更する場合がありますので予めご了承ください。

CAIR-20241210

## 取扱説明動画のご案内

### 【取扱説明動画のご案内】

製品に貼付されたQRコードまたは、右のQRコードから、取扱説明動画にアクセスいただけます。動画にてわかりやすく使いかたをご案内しておりますので、併せてご参照ください。  
アクセスには、インターネット接続可能なスマートフォンのカメラアプリで読み込んでください。



使いかたに迷ったら製品に貼付されているQRコードから取扱説明動画にアクセスできます。



## 安全にお使いいただくために

本製品を誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を説明するものです。安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。

### 【取扱説明書の表記について】

本書には製品を正しくお使いいただき、人体への危険や、財産への損害を未然に防止するための表示を記載しています。表示の記号と意味は以下の通りです。

### 危険のレベル

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容を示します。

### シンボル (絵表示) の意味



### 警告

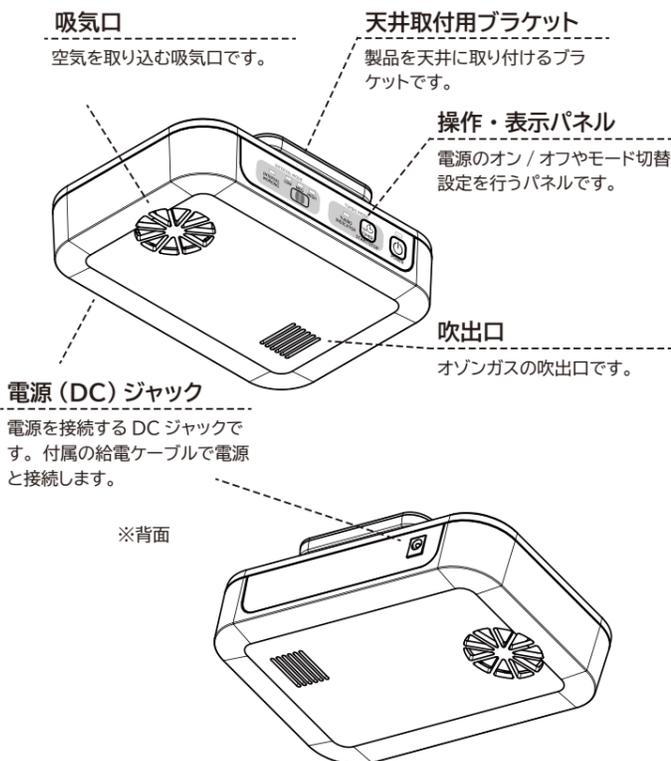
ぬれた手で電源コネクタの抜き差しをしたりしない  
傷みや感電の原因となります。

お手入れの際は、必ず本体の電源をオフにする  
感電やケガの原因となります。

ドライヤーやヒーターを向けない  
故障の原因となります。



## 各部の名称とはたらき



濡れた場所や水が掛かる場所に設置しない。

傷んだ電源ケーブルを使用しない。  
電源ケーブルを釘やピンなどで固定しない  
破損し、火災や感電の原因となります。

付属品以外の電源ケーブルを使わない  
発火、また故障の恐れがあります。

本製品の分解、また修理や改造をしない  
火災や感電の原因となります。

故障や異常を感じたら使用を取りやめる  
破損した状態で使用しない。

### 注意

次のような場所に設置しない  
●火気を取り扱う場所の付近 ●40℃以上の高温になる場所  
●直射日光が当たる場所 ●油が付着する場所  
●ほこりが多い場所 ●雨風にさらされる場所  
●凍結の恐れがある場所 ●落下の恐れのある不安定な場所  
火災や故障の原因となります。

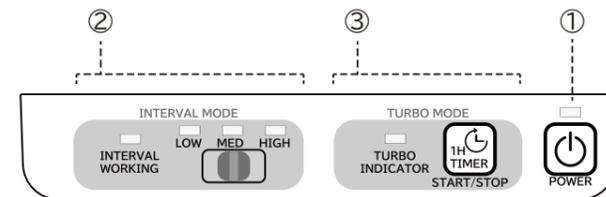
お手入れの際、次のようなものを使用しない  
●シンナー ●ベンジン ●ガソリン  
変形や変色やひび割れの原因となります。

落下や転倒させたり、衝撃を与えたりしない  
けがや故障の原因となります。

使用して気分が悪くなったり、異常を感じたら使用を取りやめる

小さなお子様の手に触れるところに設置したり、保管したりしない  
事故やけがの原因となります。

### 【操作・表示パネルの説明】



#### ①電源オン / オフ

電源ランプ  
製品の電源の状態を表示  
電源ボタン  
製品の電源をオン/オフするボタン

#### ②インターバルモード (間欠運転)

レベル表示ランプ  
インターバルモードのレベル表示用ランプ  
レベル切り替えスイッチ  
インターバルモードのレベル切替用スイッチ  
インターバルモードランプ  
インターバルモード動作時に点灯

#### ③ターボモード (連続運転、タイマー動作)

ターボモードボタン  
ターボモードの開始・停止ボタン  
ターボモードランプ  
ターボモード動作時に点灯

裏面へ続く

# 設置する場所に関して

## 設置位置の選び方

設置位置は、以下の注意に従って決め、適切に取り付けてください。

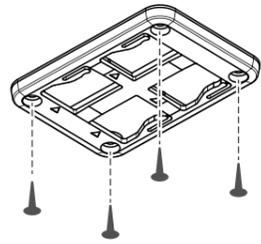
- ブラケットに取り付けられるだけ壁から離して設置してください。(約3cm)
- 棚の隙間など閉塞した場所へ設置せず、空気循環の良い場所に設置する
- 脱落を防止するため、しっかりした頑丈な場所へ取り付けてください。
- 換気扇の近傍に設置すると、換気中、発生したオゾンが部屋に拡散されないおそれがあります。

## ブラケット取付

ビスを用いて、ブラケットを取り付け位置に固定します。

ビス穴のサイズ: φ4mm

取付用のビスは付属されていません。取り付ける場所の材料にあった適切なビスを使用し、しっかりと固定してください。



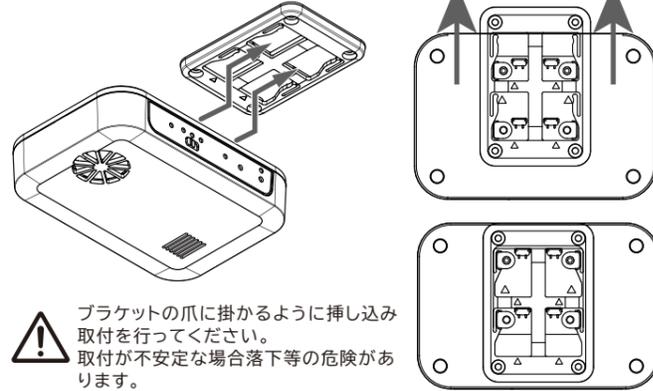
**!** ブラケットをビスで固定する際には、取り付ける箇所の背面にある配線を傷つけないように注意してください。

# 設置、取付

## ブラケットへの本体取付

ブラケットの爪に掛かるように挿し込み取付を行ってください。

背面から見たイメージ



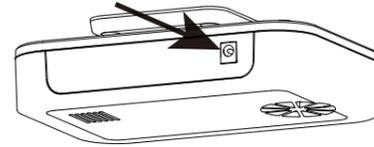
**!** ブラケットの爪に掛かるように挿し込み取付を行ってください。取付が不安定な場合落下等の危険があります。

# 電源の接続

## DC プラグを本体に接続

付属の電源ケーブルを用いて電源と接続します。

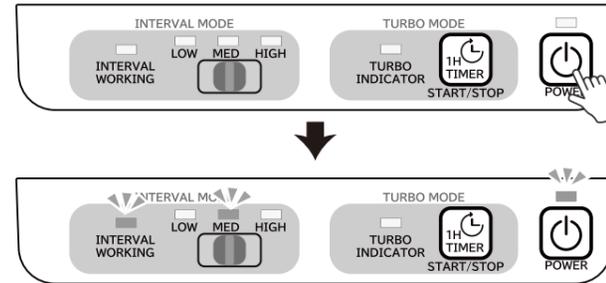
DCプラグが振動などによって抜け落ちないようにケーブルは、市販のケーブル留め具を用いて、固定をしてください。



# 使いかた

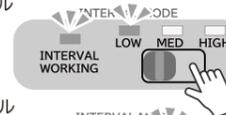
## 1. 電源オン / オフ

製品の電源をオン/オフします。電源がオンになると電源ランプが緑色に点灯し、インターバルモードでの動作を開始します。電源をオフにする場合は、電源ボタンを再度押します。※電源ケーブルを抜き挿しするなど電源供給が中断されると電源オフに戻ります。



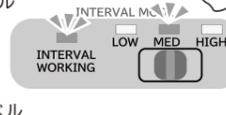
## 2. インターバルモードの設定

LOWレベル

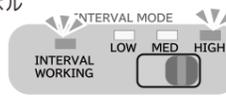


インターバルモードでは、レベル切替スイッチの位置によって3段階のオゾン発生レベルを選択できます。※各レベルごとのオゾン発生は、左図を参照して設定してください。

MEDレベル



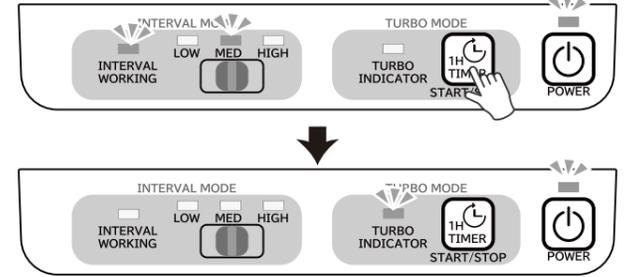
HIGHレベル



レベルを切り替える際は、レベル切替スイッチを左右にスライドさせ、切替を行います。設定されたレベルに対応した、レベル表示ランプが点灯します。

## 2. ターボモードの設定

ターボモードボタンを押すとインターバルモードから、ターボモード(連続オゾン発生)に切り替わります。ターボモードは1時間で自動的にインターバルモードに戻ります。途中でターボモードを終了させたい場合は、ターボモード中にターボモードボタンを押します。



ターボモードは1時間で自動終了。手動で終了させる場合は、ターボボタンを押す

## ★レベルの選び方

### ●インターバルモード

適正で安全な濃度を得るため、キャンピングカーのサイズ、エアコン併用によって設定を切り替えてください。

### 車のサイズは？



### ●ターボモード

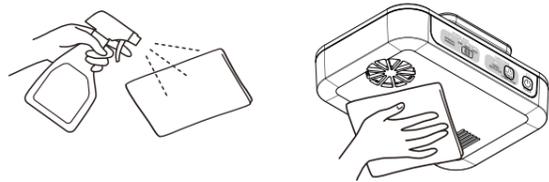
無人の状態でもより強力な消臭・除菌の効果を得たい場合に使用します。ターボモード動作中は車外に退避し、タイマー終了後は窓を開けたり、換気扇をまわすなど換気をしてください。

# お手入れ

**!** お手入れの際は、本体からDCプラグを抜き、電源が入っていない状態で行ってください。

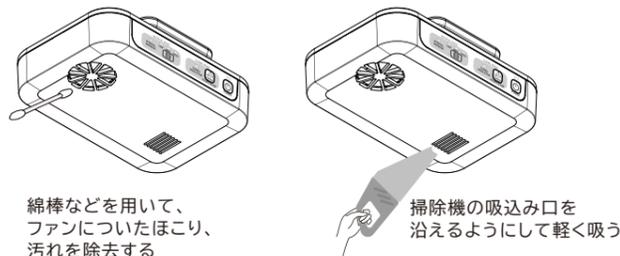
## 本体のお手入れ

きれいな水または中性洗剤をしみこませた柔らかい布で拭き上げます。



## 吸気口、吹出口のお手入れ

綿棒などでゴミ、汚れを取り除いてください。吹出口を掃除機で軽く吸って、ほこりや汚れを取ってください。



綿棒などを用いて、ファンについたほこり、汚れを除去する

掃除機の吸込み口を沿えるようにして軽く吸う

# 故障かな?と思ったときは

## Q1 電源が入らない

電源プラグの接続不良	電源プラグの接続、及び電源ラインへの通電を確認してください。
ボタンがきちんと押せていない	ボタンを複数回押して、動作を確認してください。

## Q2 ボタンが反応しない

ボタンがきちんと押せていない	ボタンを複数回押して、動作を確認してください。
システム動作が不安定になっている	電源プラグを抜き挿しして、再起動をしてください。

## Q3 スライドスイッチが切り替わらない

スライドスイッチの位置が合っていない	スライドスイッチを左右に繰り返しスライドさせ、切り替わるか試してください。
システム動作が不安定になっている	電源プラグを抜き挿しして、再起動をしてください。

## Q4 ファンの異音をする

ファンにほこりやゴミが付着している、異物が接触している	綿棒などでゴミ、汚れを取り除いてください。吹出口を掃除機で軽く吸って、ほこりや汚れを取ってください。
-----------------------------	--

## Q5 オゾン臭がしない

発生されるオゾン濃度は低濃度であり、オゾン臭は強くありません。また環境要因や体調によっても感じ方が変わります。

レベル設定が合っていない	レベル設定を上げるなどして調整をおこなってください。
使用期間の経過によりオゾン発生効率が低下している。	販売店または販売元までご相談ください。

## Q6 オゾン臭が強くなる

レベル設定が合っていない	レベル設定を下げるなどして調整をおこなってください。
体調などによってオゾンの臭いの感じ方が変わることがあります。	時間を空けて状況を再確認してください。改善されない場合は、販売店または販売元までご相談ください。

## Q7 風量が弱い

ファンにほこりやゴミが付着している	綿棒などでゴミ、汚れを取り除いてください。吹出口を掃除機で軽く吸って、ほこりや汚れを取ってください。
-------------------	--

## Q8 故障、破損した

不安定になっている可能性があります。	電源プラグを抜き挿しして、再起動をしてください。
落下させ、破損させてしまった	使用を取りやめ、販売店または販売元までご相談ください。

トラブルが解消しなかったり、その他の故障を生じたりした場合は、販売店または販売元までご相談ください。

# メンテナンス

## 【メンテナンス】

オゾン発生体は消耗部品です。3年に一度を目安に交換することをおすすめします。

発生体の交換はお客様ご自身で行うことはできません。交換をご希望の際は買い上げ販売店または販売元までご連絡ください。部品寿命は使用環境、使用時間によって前後する場合があります。

## 【廃棄】

本製品、付属品、梱包材の廃棄は地方自治体のルールに従ってください。内容については、地方自治体にお問い合わせください。